

11月なみ

2023年11月30日

起震車体験

11月24日に、起震車体験を行いました。震度7（低・中学年は震度6）を90秒間体験しました。両手を床に付け耐えましたが、実際に起こった場合は、物が落ちてきたり、飛んできたりします。また、揺れは3分以上続くそうです。自分の身を守ることは、思った以上に大変だと感じました。

吉川小学校は、いろいろな想定で避難訓練を実施していますが、今回は地震の揺れとはどのようなものかを体感できたことはよかったですと思います。



2年 命の学習

11月28日に、JA高知病院の助産師さんを招いて2年生で命の学習を行いました。

鉛筆の先の点ほどの大きさだった命の始まりから、みんなが家族に大切に大切に育てられてきたことを、赤ちゃんの人形を抱いてみたり、ミニ劇を見たり、赤ちゃんの重さのエプロンを付けてプチお母さんを体験したりして感じる事ができました。

自分が愛されていると感じられることは、心の安定や自信、意欲につながります。ぜひ子ども達に赤ちゃんだった頃のエピソードとともに愛しているんだよと伝えてあげてください。



「香南市小学校授業づくり実践研究講座」吉川小にて開催

11月29日に、「香南市小学校授業づくり実践研究講座」が吉川小学校で開催され、赤岡小や香我美小、香南市教育研究所、吉川みどり保育所の先生方を交え研修を行いました。

3・4年生の算数科の授業を参観していただき、「複式形態の授業改善」と「効果的なICT活用」について、協議したくさんのご意見・ご感想をいただきました。

両学年とも「分数」の授業を行ったのですが、共通するキーワードは、「単位分数をもとにして考えること」です。分数の計算も単位分数のいくつ分と捉えれば、整数の計算と同じように考えることができます。

ただ、計算ができればよいのではなく、数学的な見方・考え方を働かせ、主体的に学びを進めていくことができる力が今、求められている力です。

今回の授業では、そのような見方・考え方を働かせ友達に説明する姿が見られました。

吉川小学校の教職員は、今後も授業改善に努めてまいります。

